

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科: 外国語 科目: 論理・表現Ⅲ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	1組 下山・河内	2組 河内・本田	3組 宮崎・本田	4組 河内・下山	5組 宮崎・本田	6組 下山・神沼
使用教科書:	教科書: Logic and Expression III (三省堂) 副教材: UPGRADE 英文法・語法 (CHART)、Steady Steps to Writing (教研出版)、共通テストリスニング分野別10min (エミル)					

教科	外国語	の目標:
【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて、これまでに学習した基礎事項を再確認し理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況など	
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、必要や要否、詳細を話し手や書き手の意図を尊重しながら、身に付けた表現や構成の基礎を基に、情報や考えを整理し、適切に表現する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自発的に英語を使ってコミュニケーションを円滑に果たす力を養う。	

科目	論理・表現Ⅲ	の目標:			
【知識及び技能】	スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、複数の段落からなる文章を書くことを通じて、聞き手や読み手を説得するよう、論理構成や展開を工夫して話したり書いたりする力を養う。	【思考力、判断力、表現力等】	スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、文章を書く活動を通して、論理構成や段落構成などの基礎を確認しながら、聞き手や読み手を意識し、根拠に基づいて説得的に書く力を養う。	【学びに向かう力、人間性等】	研究や探究活動で得た知見について、必要な情報を取捨選択し、理由や根拠の示し方などの基本を踏まえながら、論理的に説明したり表現したりする力を養う。また、研究論文や新聞記事などの複数の資料を活用

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
			○	○	○	
単元 1 Lesson 1 Global Language	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「時制」「助動詞」「受動態」、機能面では「賛成・反対」を表す表現を理解する	時制・助動詞・受動態、賛成反対表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	7
「英語以外の外国語を学習すること」をどう思うかについて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「英語以外の外国語を学習すること」をどう思うかについて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を伝え質問に回答できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「英語以外の外国語を学習すること」をどう思うかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「英語以外の外国語を学習すること」をどう思うかについて、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表することができる。				
単元 2 Lesson 2 Millennial's Consumption Trends	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「不定詞」「動名詞」「分詞」、機能面では「例証」を表す表現を理解する。	不定詞・動名詞・分詞、例証の表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	8
「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を伝え質問に回答できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表することができる。				
1 学期	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説		○	○		1
単元 2 Lesson 2 Millennial's Consumption Trends	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「不定詞」「動名詞」「分詞」、機能面では「例証」を表す表現を理解する。	不定詞・動名詞・分詞、例証の表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	7
「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を伝え質問に回答できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「サブスクリプション決済」をどう考えるかについて、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表することができる。				
単元 3 Lesson 3 Space Odyssey	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「仮定法」「接続詞」、機能面では「時間的順序を表す表現」を理解する。	仮定法・接続詞、時間的順序を表す表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	7
「宇宙開発の必要性」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「宇宙開発の必要性」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「宇宙開発の必要性」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「宇宙開発の必要性」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的に書き発表することができる。				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説			○	○		2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科: 外国語 科目: 論理・表現Ⅲ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	1組 下山・河内	2組 河内・本田	3組 宮崎・本田	4組 河内・下山	5組 宮崎・本田	6組 下山・神沼
使用教科書:	教科書: Logic and Expression III (三省堂) 副教材: UPGRADE 英文法・語法 (CHART)、Steady Steps to Writing (数研出版)、共通テストリスニング分野別10min (エミル)					

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や綴、表現、文法、言語の働きなどについて、これまでに学習した基礎事項を再確認し理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況など
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、必要や要否、詳細を話し手や聞き手の意図を尊重しながら、身に付けた表現や構成の基礎を基に、情報や考えを整理し、適切に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自発的に英語を使ってコミュニケーションを円滑に果たす力を養う。

科目 論理・表現Ⅲ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、複数の段落からなる文章を書くことを通じて、聞き手や読み手を説得するよう、論理構成や展開を工夫して話したり書いたりする力を養う。	スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、文章を書く活動を通して、論理構成や段落構成などの基礎を確認しながら、聞き手や読み手を意識し、根拠に基づいて説得的に書く力を養う。	研究や探究活動で得た知見について、必要な情報を取捨選択し、理由や根拠の示し方などの基本を踏まえながら、論理的に説明したり表現したりする力を養う。 また、研究論文や新聞記事などの複数の資料を活用

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元 4 Lesson 4 Art of Graffiti?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「比較」「関係詞」、機能面では「確信・提案・勧誘・伝聞の表現」を理解する。	比較・関係詞、確信・提案・勧誘・伝聞の表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	8
「クローン文化財」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「クローン文化財」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「クローン文化財」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「クローン文化財」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表することができる。				
単元 5 Lesson 5 Media and Information Literacy	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「疑問詞」、機能面では「忠告・義務・必要・譲歩の表現」を理解する。	疑問詞、忠告・義務・必要・譲歩の表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	7
「メディアリテラシー」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「メディアリテラシー」をどう考えるかについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「メディアリテラシー」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「メディアリテラシー」をどう考えるかについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表することができる。				
2 学期	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説		○	○		1
単元 6 Lesson 6 Are You a Great Creative Thinker?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「否定」、機能面では「比較・対照を表す表現」を理解する。	否定、比較・対照を表す表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	8
「レストランの売り上げ向上方法」や「若手起業家」について、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「レストランの売り上げ向上方法」や「若手起業家」について、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「レストランの売り上げ向上方法」や「若手起業家」について、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「レストランの売り上げ向上方法」や「若手起業家」について、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表することができる。				
単元 7 Lesson 7 Green Wisdom	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「名詞・冠詞」、機能面では「統計資料を説明する表現」を理解する。	名詞・冠詞、統計資料を説明する表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	8
「エコツーリズム」のメリットとデメリットについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「エコツーリズム」のメリットとデメリットについて、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答している。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
「エコツーリズム」のメリットとデメリットについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「エコツーリズム」のメリットとデメリットについて、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表することができる。				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説			○	○		2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年

教科担当者：	1組 下山・河内	2組 河内・本田	3組 宮崎・本田	4組 河内・下山	5組 宮崎・本田	6組 下山・神沼
使用教科書：	教科書：Logic and Expression III (三省堂) 副教材：UPGRADE 英文法・語法 (CHART)、Steady Steps to Writing (数研出版)、共通テストリスニング分野別10min (エミル)					

教科	外国語	の目標：
【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて、これまでに学習した基礎事項を再確認し理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況など	
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、必要や要点、詳細を聞き手や書き手の意図を尊重しながら、身に付けた表現や構成の基礎を基に、情報や考えを整理し、適切に表現する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自発的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。	

科目	論理・表現Ⅲ	の目標：			
【知識及び技能】	スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、複数の段落からなる文章を書くことを通して、聞き手や読み手を説得するよう、論理構成や展開を工夫して話したり書いたりする力を養う。	【思考力、判断力、表現力等】	スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、文章を書く活動を通して、論理構成や段落構成などの基礎を確認しながら、聞き手や読み手を意識し、根拠に基づいて説得的に書く力を養う。	【学びに向かう力、人間性等】	研究や探究活動で得た知見について、必要な情報を取捨選択し、理由や根拠の示し方などの基本を踏まえながら、論理的に説明したり表現したりする力を養う。 また、研究論文や新聞記事などの複数の資料を活用

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 8 Lesson 8 What is Happiness	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				4
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
文法面では「特殊構文」、「因果関係を表す表現」を理解する。	特殊構文、因果関係を表す表現	文法項目を理解し、それを正しく活用しながら、やり取りの表現に留意し、詳しく伝えあう技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	
「SDGs」について、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答する。	教科書・副教材	「SDGs」について、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を伝え質問に回答することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【主体的に学習に取り組む態度】				
「SDGs」について、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表する。	資料の検索とPowerPointの作成	「SDGs」について、主体的に考え、論理展開に留意し原稿を主体的書き発表することができる。				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【主体的に学習に取り組む態度】				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【主体的に学習に取り組む態度】				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力等】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【主体的に学習に取り組む態度】				
定期考査（学年末考査）/返却と解説						